



全国がんばる林業高校生表彰

「全国がんばる林業高校生表彰」は、将来の森林・林業を担う人材として、日々森林・林業に関する社会活動や研究などに取り組んでいる高校生の取組を応援するため、全国林業研究グループ連絡協議会が林野庁補助事業を活用し、令和2年度から開催しています。

本表彰には、高校生個人の資格取得や社会活動への参画状況を評価する「学校推薦部門」と、グループ等で地域の森林・林業の振興や課題解決を目指し取り組んでいる意欲的な活動や研究を評価する「地域活動・研究部門」の2部門があります。

「令和6年度全国がんばる林業高校生表彰」において、「学校推薦部門」では熊本県立南稜高等学校の原口煌人さんが、「地域活動・研究部門」では群馬県立利根実業高等学校の森林科学部（代表：萩原来人さん、小林歩輝さん、靱山絆さん）がそれぞれ最優秀賞である林野庁長官賞を受賞しました。

原口さんは復興支援のボランティア活動をきっかけに、コミュニケーション能力を実践の中で身につけながら、木製カメラを活用した地域の子どもたちへの木育活動等様々な取組をしており、将来の目標を定めて行動していることが評価されました。群馬県立利根実業高等学校の森林科学部は地域の課題である放置竹林を解決しようという取組であり、課題解決への過程も自らが考えてアイデアを出し、ステップバイステップで前に進み、確実な成果を上げていることが評価されました。



学校推薦部門

熊本県立南稜高等学校 ^{はらぐちらいと} 原口煌人さん(2年生)

活動内容: 木育活動、「令和2年7月豪雨」災害復興への取組等

取得資格: 木育インストラクター上級等

受賞歴: 第26回高校生小論文コンクール最優秀賞受賞等



青山林野庁長官、原口さん



地域活動・研究部門

群馬県立利根実業高等学校 **森林科学部**

代表: ^{はぎわらいと} 萩原来人さん(3年生)

^{こばしあゆき} 小林歩輝さん(3年生)

^{もみやまはん} 靱山絆さん(2年生)

テーマ: 放置竹林の夢～無価値からの挑戦～

活動内容: 放置竹林の整備、薪や竹炭づくり、竹を活用したイベント実施、タケノコや幼竹の収穫・販売等



森林科学部の皆さん
(前列左から3番目 靱山さん、5番目 萩原さん、6番目 小林さん)